

会員の皆様へ
米沢市農業委員会の女性委員の

活動を紹介します！

農と食の

元気っ子講座

米沢市農

女性農委2人が講師に！

山形県農業委員会

女性の会

からの

お知らせ

No.1

明日の活力になるような会を目指して！

発行：山形県農業委員会女性の会事務局
<(一社)山形県農業会議>

令和3年9月1日発行

↑米沢の食文化について説明

米沢人のまじめで愛情深い人柄に「食」も関係しているようです！

会員の皆様より、本年度開催した、総会・意見交換会でご記入いただいたアンケートにて、「他の市町村の活動について、もっと聞きたい」という声がたくさん寄せられましたので、事務局では、女性委員の活動を紹介するお知らせを作成いたしました。今回は、2021年8月27日発行の全国農業新聞にも掲載された、米沢市農業委員会の「農と食の元気っ子講座」の取り組みについてご紹介します。



↑今日は「米沢産のそば粉と米粉をつかったスノーボールをつくります！



米沢市農業委員会です！

男性委員の皆様もお手伝い↑



←カ(・▽・)イ!!
パンフレット



↑会長からのご挨拶

作り方を説明します！



米沢市農業委員会では収穫体験や調理実修を通して、「食」や「農」に関する理解を深めてもらうため、地元の小学生とその保護者を対象に、地元の食材を活用した、食育教室を行っています。

「食」と「農」の元気っ子講座を開講☆



上手にできたかな？



クッキーにアイシング中♪→



親子で夢中！

地元産で菓子とティー作り

山形・米沢市 農と食の元気っ子講座



ハーブティー作りに挑む参加者

親子力合わせオリジナル作品

女性農委2人が講師に

【山形】米沢市農業委員会は7日、松川コミュニティセンターで「農と食の元気っ子講座」を開催した。2018年度に開講した講座は、毎回30人以上が参加する人気のイベントだ。本年度の1回目となる今回は「米沢産の小麦粉・米粉・そば粉のお菓子とフレッシュハーブティーを作ってみよう」と題して食育教

室を企画。コロナ禍で8組の募集に限定したところ、募集開始から2〜3分で定員に達した。講座の講師を務めたのは、女性農業委員の樋渡由美さんと鈴木晃子さん。樋渡さんは、米沢の食についての説明とそば粉と米粉のスノーボールクッキー作り。鈴木さんは、米粉のアイシングクッキーと自らが

栽培したハーブを使ったオリジナルハーブティー作りを担当した。農業委員会の伊藤精司会長や男性委員2人もサポートに付いた。参加者は全員が女性。調理室内がクッキーの甘い香りやハーブの爽やかな匂いに包まれながら、親子で力を合わせてオリジナルの作品を完成させた。鈴木さんは「地元の農業と食の素晴らしさを感じてもらいながら、参加した皆さんが元気に笑顔になってくれることがうれしい」と語る。次回講座は11月で、そば打ち体験を予定している。

全国農業新聞2021/8/27掲載

←打ち上げ会にて
米沢市農業委員会の
皆様ありがとうございました！



ハーブってなあに？

暮らしに役立つ香りのある草だよ！

女性委員のご自宅の朝摘みハーブでオリジナルハーブティーをつくります。「持ち帰って自宅で飲んでみてね！」



レモンバーベナ
レモングラス
レモンバーム
ペパーミント
アップルミント

自分だけのハーブティーを作ってみよう！

リラックス
消化
抗うつ
リフレッシュ
殺菌
鎮痛

ハーブにはどんな効用があるかな？

県内女性の会会員の皆様へ、情報発信したい女性委員の取り組みがございましたら、ぜひ、女性の会事務局へご連絡ください。

山形県農業委員会女性の会は次のステージへ！

山形県は全市町村で女性委員が登用されました！

山形県の女性委員(農業委員・推進委員)は、令和3年9月現在、72名です。

令和2年12月25日に閣議決定された「第5次男女共同参画基本計画」では、成果目標として、「農業委員会に占める女性農業委員の割合を早期20%、2025年までに30%を目指す」としています。山形県の女性農業委員の割合は、現在12.9%です。

女性委員の仲間を増やし、山形県の女性委員の輪を一緒につくっていきましょう！